

負荷潮流事故 (N-p)

事故イベントとシナリオを作成し、 結果を基本ケースのネットワークと比較

このモジュールは、グリッド送電網の事故解析を支援することを目的としています。CYMEの「電力潮流解析」モジュールと連携して動作します。このモジュールを用いることで、電力技術者は事故イベントと単一または多重故障シナリオを作成し、結果を基本ケースのネットワークデータや接続モデルと比較できます。

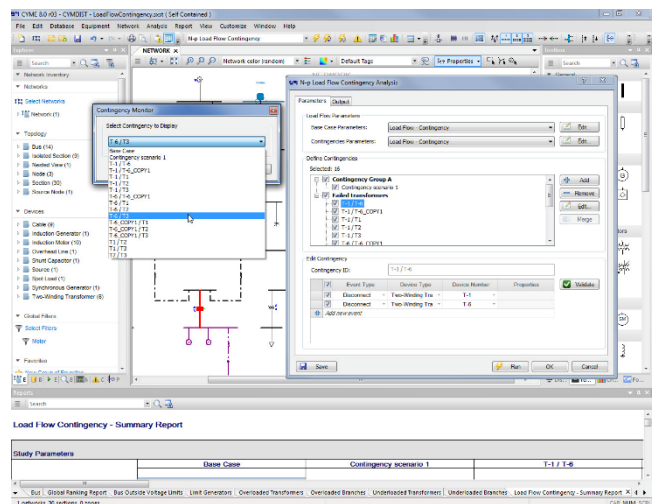
「負荷潮流事故 (N-p)」モジュールが使用する解析法は、CYMEの電力潮流モジュールと同一です。すなわち、事故解析では、DC近似を行わず、完全なAC電力潮流の解を計算します。このモジュールの特徴は、1回の実行ですべての事故イベントを連続して計算できることです。

解析機能

「負荷潮流事故 (N-p)」モジュールでは、バッチ解析で複数の“what-if”シミュレーションが可能です。それらの“what-if”事例は、装置の喪失や切断に相当します。ある事故に関連するすべての系統変更点は、基本ケースのネットワークを参照します。ネットワーク運用の有害シナリオを表現するために、複数の事故を同時に定義することができます。

下記の機能があります。

- ・ 負荷の変更(全体、個別、またはゾーン別)
- ・ 発電量の変更(全体、個別、またはゾーン別)
- ・ 区間の接続および切断
- ・ 分路の変更
- ・ 誘導および同期電動機の追加と削除



負荷潮流事故 (N-p)

事故のイベントとシナリオを作成し、結果を基本ケースのネットワークと比較

N-1、N-2、N-3 事故

このオプションを用いると、1、2、または 3 区間の停電事故スタディのグループを定義できます。ネットワーク区間は、1つの事故あたり最大 3つの要素の組み合わせとともに選択できます。プログラムは、目的とするグループと対応するスタディを自動的に作成します。

事故ランキング

この機能によって、事故指標(ランキング)を表形式のレポートに追加/削除できます。この事故ランキング法は、事故ケースの自動的なランキングと選択、および最も過酷な事故の特定を目的としています。

Eaton
1000 Eaton Boulevard
Cleveland, OH 44122
United States
Eaton.com

CYME International T&D
1485 Roberval, Suite 104
St. Bruno, QC, Canada J3V 3P8
P: 450.461.3655 F: 450.461.0966
P: 800.361.3627 (Canada/USA)
CymeInfo@eaton.com
www.eaton.com/cyme

© 2017 Eaton All Rights Reserved
Printed in Canada
Publication No. BR 917 017 EN
January 2017

Eaton は登録商標です。

他のすべての商標は、各社の所有物です。

弊社のソーシャルメディアをフォローして、最新の製品・サポート情報を入手してください。

